

お中元や結婚祝い、そのお返しなど、私たちの暮らしの中では、贈答品をやり取りする機会があります。お互いの気持ちの裏側にあるお金の動きは、家計の一部でもあります。しっかり押さえておきましょう。

私たちの暮らしでは、親戚や友人、仕事仲間など、様々な人の関わりがあり、節目や出来事に合わせて、贈答品のやり取りが行われています。贈答品は日頃のお付き合いの深さや思いやりを表したものです。その裏側にはお金の動きがあります。この動きを家計簿に記録しておくことで、円滑な人間関係の維持や適切な家計管理を行うことができます。

贈った品にかかったお金は、内容を問わず「交際費」として家計簿に記帳します。

一方、いただいた品は、手元のお金が増えるわけではなく、家庭で食べたり使ったりすることで、「暮らしの補助になる」と考え、家

ポイント①

贈答品はお付き合いや思いやりの証し!

ポイント②

実は贈答品も家計の一部!

ポイント③

まとめて整理すれば記帳も楽に!



大切なデータ!
贈答品も家計の



計の部として「収入」、「支出」の両方に記帳します。家計簿の「贈答品控え」欄などを使って、贈り先やいただいた先、理由、品名、金額などを記録しておけば、お返しや次回の贈答の品、金額などの参考になります。お中元や結婚祝いのお返しなど、まとめて行う際は、詳細は「贈答品控え」に書き、家計簿には合計額を転記すれば、記帳も楽に行えます。

贈答は贈り主の気持ちの表れで



監修
ときわ総合サービス
<http://www.tokiwa-ss.co.jp/>

すが、時に気持ちを表す金額が大
事になることもあります。そんな
時、家計簿に記されたデータがき
とあなたの役に立つはずですよ。

贈答品の記帳

9月5日	9月6日
収入 (3,000)	収入
ハム (1本) (3,000)	花束 3,500
	ケーキ 1,500
支出計 (3,000)	支出計 5,000
現金残高 ****	現金残高 ****

友人からハム (1本) をいただいた場合

親戚の子供の音楽発表会で、花束とケーキをプレゼントした場合。お歳暮など多数ある場合は合計金額を記入してもよい。

費目分け

	収入		支出		
	所得	食費	被服	交際費	計
9月5日	(3,000)	(3,000)			(3,000)
9月6日				5,000	5,000

『贈答品控え』の欄

月日	贈り先	理由	品名	金額	住所・電話番号
9月6日	△△さん	音楽発表会	花束	3,500	東京都中央区〇〇
”	”	”	ケーキ	1,500	”

月日	いただき先	理由	品名	住所・電話番号	礼状等
9月5日	□□さん	旅行土産	ハム(1本 3,000円相当)	東京都中央区□□	直接口頭で